

平成28年度2学期 総務管理部マネジメント

学校教育目標	校訓「みずから学び、みずから鍛え、みんなと生きる」を体現する生徒の育成										
重点努力目標	(1)アクティブ・ラーニングの視点に基づいた授業を実践することによって、基礎・基本の徹底と思考力・判断力・表現力の向上をバランスよく図り、自ら課題意識を持って主体的に学習に臨み、友と高め合うことのできる生徒を育成する。 (2)失敗を恐れず挑戦する気概、辛抱・我慢して困難に打ち勝つ精神力、怠惰に流されず自己コントロールできる力をすべての教育活動を通じて鍛え、強くたくましい心と体を備えた生徒を育成する。 (3)学級や部活動、また地域社会との関わりの中で人に喜んでもらうために自分には何ができるかを考え行動することが、結果的に自己理解や自分を大切にすることにつながることを実感させ、夢や希望、やる気を持った生徒を育成する。										
分掌重点目標	安心・安全で快適な学校生活の実現										
柱となる活動	2学期への提言	常時活動	8月	9月	10月	11月	12月	到達目標	評価基準 (Check)	成果と課題 Do&Check	3学期への提言 Action
みずから学ぶ活動	・月1回の安全点検の定期実施を行う ・生徒の行動に更なる注意が必要である。 ・電気代・水道代に関してはより一層の節電に努めていただきたい。カラー印刷に関しては、以前町教委より年度途中で予算オーバーが予想され使用禁止が町内全学校へ出たことがある。使用目的を考慮し、むやみにカラー印刷をすることは控えていただきたい。 ・何度でも訓練を実地し体に加えこませる。	◎学校内にある設備・備品の適正な管理と運用 ◎生徒の安全意識や省エネ意識の向上	○備品点検(夏休み中) ○避難訓練実施(8/30)	○9月安全点検	○10月安全点検	○11月安全点検 ○29年度備品・消耗品要望	○12月安全点検	生徒・教員が学校設備や備品の適切な運用を行っている。	安全点検の実施率100% 毎月の安全点検に挙がる修理の必要な箇所5箇所以内 故意による修繕費0円 使用量昨年比3%減		
			・設備、備品の破損状況の迅速な把握(破損報告書) ・迅速な備品の補充と修理 ・行事に必要な消耗品等の計画書の提出 ・日常的な更衣室の整理整頓 ・節電・節水の呼びかけ								
みずから鍛える活動	・現在と同様、利用規定の順守	◎危機管理に対する教職員の意識の向上	○避難訓練実施計画					教員が危機管理の各種マニュアルに沿った行動をとることができる	インターネット・パソコン利用規程を逸脱する行為0件		
			・危機管理マニュアルに沿った行動 ・インターネット・パソコン利用規程の遵守 ・各種マニュアルの改定								
みんなと生きる活動	・より行事を充実させるために、学校行事に係る事前活動等の時間が多く、時間数の確保が厳しい状況ではあるが、偏りがないように時間割を組んでいきたい。 ・職員全体の共通理解に努め、同一歩調で取り組み、特定の職員だけで解決にあたらないようにする。	◎学校教育目標に向けて、適切な教育課程の編成と運用 ◎各分掌・学年が働きやすい職場環境をつくる						教員がゆとりを持って職務に取り組むことができる	教職員質問紙「授業時間の確保がなされた」肯定的評価90% 規定授業時数の100%実施 教職員質問紙「ゆとりを感じることができる」50%以上		
			・教育課程の適切な実施 ・週案の改善による毎週の時間数の把握徹底 ・時数統計の定期的な報告								